



意味素性1 S T A  
用例1 インドは植民地化の一步手前にあった。  
連体文例  
被連体例 植民地化の手前。  
被連体文例  
S文例 うちの会社は〔不渡りを出す〕一步手前までいった。  
Sト文例  
副文例 うちの会社は〔不渡りを出す〕一步手前で何とかふみとどまった。  
サ変文例  
述1文例  
述2文例1 インドは植民地化の手前だ。  
述2文例2  
述2文例3  
述2文例4  
異音同語  
参照語

[区分 03 / 05]

表記 手(て)前(まえ)  
意味記述 他人に対する自分の立場や体裁。  
意味素性1 S T A  
用例1 客の手前があつて怒鳴りつけるわけにもいかなかった。  
連体文例  
被連体例 世間の手前, 上司の手前, 親戚の手前。  
被連体文例  
S文例  
Sト文例  
副文例 〔人から先生と呼ばれる〕手前、彼も学校の近くでは普通に振る舞っている。  
サ変文例  
述1文例  
述2文例1  
述2文例2  
述2文例3  
述2文例4  
異音同語  
参照語

[区分 04 / 05]

表記 手(て)前(まえ)  
意味記述 話者が自分のことをへりくだっているのに用いる。

意味素性 1	H U M
用例 1	手前はただの呉服問屋でございます。
連体文例	手前の手違いで失礼しました。
被連体例	
被連体文例	
S 文例	
S ト文例	
副文例	
サ変文例	
述 1 文例	
述 2 文例 1	
述 2 文例 2	
述 2 文例 3	
述 2 文例 4	
異音同語	
参照語	
備考	<参> 目下におかかって相手のことをいう用法もある。例：手前のことは手前でやれ。

[区分 0 5 / 0 5]

表記	手 (て) 前 (まえ)
意味記述	茶道で点茶の作法や様式。また、点てたお茶。
意味素性 1	A C T
用例 1	今度の茶会でお手前を披露することになった。
意味素性 2	C O N
用例 2	お手前を頂戴致します。
連体文例	
被連体例	
被連体文例	
S 文例	
S ト文例	
副文例	
サ変文例	
述 1 文例	
述 2 文例 1	
述 2 文例 2	
述 2 文例 3	
述 2 文例 4	
異音同語	
参照語	

\*\*\*\*\*

\* てまえ

\* 区分番号 : 0 1 / 0 5 素性数 : 2

\* 表記 : 手 (て) 前 (まえ)

\* 意味記述 : それを見ている者の正面で、その人により近いところ。

\* 意味素性 1 : D I R 用例 1 : テーブルを少し手前に引く。

\* 意味素性 2 : L O C 用例 2 : 手前に箸がある。

\* 連体文例 : 手前の角を右にまがって下さい。

\* 副文例 : 電車は [踏切に差しかかる] 少し手前で急停車した。

\* 述 1 文例 : バス停は橋より 2 5 0 メートル手前だ。

\* 述 2 文例 4 : 駅は手前が郵便局だ。

\*\*\*\*\*

[意味情報 1 / 2]

素性 D I R

関連 | 同義

関連 | 類義

関連 | 対 1

関連 | 対 2

関連 | 対 3

関連 | 対 4 向こう

助数詞

[項の用法 1 / 2]

動詞 | ガ

動詞 | ヲ

動詞 | ニ ガ, (いす) ヲ | ★ | ニ | 引く, 引き寄せる。

ガ | ★ | ニ | 見える, 傾く。

ガ, (針) ヲ | ★ | ニ / カラ | 入れる, 刺す。

動詞 | 他 ガ, (糸) ヲ | ★ | カラ | すくう, かける。

動詞 | 副二

形容 | ガ

形容 | ニ

形容 | 他

形容 | 副二

名詞 | ガ

名詞 | ニ

名詞 | 他

[意味情報 2 / 2]

素性 LOC

関連 | 同義

関連 | 類義

関連 | 対1

関連 | 対2

関連 | 対3

関連 | 対4 向こう

助数詞

[項の用法 2 / 2]

動詞 | ガ

動詞 | ヲ ガ | (たばこ屋の / 駅の / …) ★ | ヲ | 曲がる, 右折する, 左折する。

動詞 | ニ ガ | (家の / 駅の / …) ★ | ニ | ある, ない。

ガ | (家の / 駅の / …) ★ | ニ | いる, いない。

(箸) ガ | (茶碗の / …) ★ | ニ | なる, 来る。

ガ, (箸) ヲ | (茶碗の / …) ★ | ニ | する。

ガ | (ベッドの / 階段の / …) ★ | ニ | 倒れている, 横たわっている, うずくまっている。

ガ | (家の / 駅の / …) ★ | ニ | 建つ, できる, 完成する。

ガ, ヲ | ★ | ニ | 置く, 盛る, 盛りつける。

動詞 | 他

動詞 | 副二

形容 | ガ

形容 | ニ

形容 | 他

形容 | 副二

名詞 | ガ | (駅の / 役所の / …) ★ | ガ | 予定地だ。

名詞 | ニ

名詞 | 他

[連体用法]

NP0ノ -のバス停, -のいす, -のスプーン, -の駅, -の角, -のハンドル。

NP0ナ ×

NP0ノ / ナ ×

連体文例 手前の角を右にまがって下さい。

[連体被修飾用法 1]

ノNP0 <基準> [CON] 駅の-, 家の-, 現場の-。

ノNP0補

～ノNP0

他NP0 少しー。

被連体文例

[連体被修飾用法2]

S平叙

S文例

Sト平叙

Sト疑問

Sト文例

副平叙 ～る

副文例 電車は〔踏切に差しかかる〕少し手前で急停車した。

[述語用法1 1/1]

文型 NP1ガ NPヨリ NPφ NP0ダ

格形式1 ガ

意味素性1 CON

名詞句1 バス停, 新大久保駅

ノNP01 ×

格形式2 ヨリ

意味素性2 CON

名詞句2 橋, 高田馬場駅

ノNP02 ×

格形式3 φ

意味素性3 DIS

名詞句3 250メートル, 1キロ半

ノNP03 ×

文例 バス停は橋より250メートル手前だ。

副詞

[述語用法2]

NPx素性 CON

NPx名詞句 酒屋, 郵便局

NPy素性 CON

NPy名詞句 魚屋, 駅

文型1 ○ NPxガ NPyノ NP0ダ

文例1 郵便局は駅の手前だ。

文型2 △ NPyガ NPxガ NP0ダ

文例2 駅は郵便局が手前だ。

文型3 ○ NP<sub>y</sub>ノ NP<sub>0</sub>ガ NP<sub>x</sub>ダ

文例3 駅の手前は郵便局だ。

文型4 ○ NP<sub>y</sub>ガ NP<sub>0</sub>ガ NP<sub>x</sub>ダ

文例4 駅は手前が郵便局だ。

[形態情報 1 / 1]

合成語要素 てまえ

要素表記 手 (て) 前 (まえ)

補足

合成 | 名前

合成 | 名後

合成 | 形

合成 | 動

合成 | 副

合成 | 他

\*\*\*\*\*

\* てまえ

\* 区分番号 : 02 / 05 素性数 : 1

\* 表記 : 手 (て) 前 (まえ)

\* 意味記述 : [連体修飾部で表される] ある事態が生じる直前の状態。

\* 意味素性1: STA 用例1 : インドは植民地化の一步手前にあつた。

\* S文例 : うちの会社は [不渡りを出す] 一步手前までいった。

\* 副文例 : うちの会社は [不渡りを出す] 一步手前で何とかふみとどまつた。

\*\*\*\*\*

[意味情報 1 / 1]

素性 STA

関連 | 同義

関連 | 類義 寸前

関連 | 対1

関連 | 対2

関連 | 対3

関連 | 対4

助数詞

[項の用法 1 / 1]

動詞 | ガ

動詞 | ヲ

動詞 | ニ (インド) ガ | 植民地化の一步 / ...★ | ニ | なる。

ガ | 国家崩壊の一步／…★ | ニ | ある。

ガ, ヲ | ノイローゼの一步／…★ | ニ | 追い込む, 追いやる。

動詞 | 他

動詞 | 副二

形容 | ガ

形容 | ニ

形容 | 他

形容 | 副二

名詞 | ガ

名詞 | ニ

名詞 | 他

[連体用法]

NPOノ

NPOナ ×

NPOノ／ナ ×

連体文例

[連体被修飾用法1]

ノNPO <内容> 植民地化のー。

ノNPO補

～ノNPO

他NPO

被連体文例

[連体被修飾用法2]

S平叙 ～る

S文例 うちの会社は [不渡りを出す] 一步手前までいった。

Sト平叙

Sト疑問

Sト文例

副平叙 ～る

副文例 うちの会社は [不渡りを出す] 一步手前で何とかふみとどまった。

備考 [S] 中に主語はあらわれない。「一步」「少し」「ちょっと」などの修飾語句があらわれることがある。

[述語用法2]

NP x 素性 O R G / H U M

NP x 名詞句 インド / 太郎

NP y 素性 P R C / R E S

NP y 名詞句 植民地化 / 爆発



動詞 | ガ | (世間の／子供の／…) ★ | ガ | ある。

動詞 | ヲ | ガ | (客の／姑の／…) ★ | ヲ | 気にする。

動詞 | ニ

動詞 | 他 | ガ | (上司の／親戚の／…) ★ | カラ | 出来ない。

動詞 | 副二

形容 | ガ

形容 | ニ

形容 | 他

形容 | 副二

名詞 | ガ

名詞 | ニ

名詞 | 他

[連体用法]

NPOノ

NPOナ ×

NPOノ／ナ ×

連体文例

[連体被修飾用法 1]

ノNPO <関与者> [HUM | ORG | GAT] 世間のー, 女房子供のー, 小姑のー。

ノNPO補

～ノNPO

他NPO

被連体文例

[連体被修飾用法 2]

S平叙

S文例

Sト平叙

Sト疑問

Sト文例

副平叙 ～る, ～た

副文例 [人から先生と呼ばれる] 手前、彼も学校の近くでは普通に振る舞っている。  
[いつでも力になると言った] 手前、露骨に嫌な顔をすることもできない。

備考 [S] 中に主語はあらわれない。

[形態情報 1 / 1]

合成語要素 てまえ

要素表記 手 (て) 前 (まえ)

補足

合成 | 名前

合成 | 名後

合成 | 形

合成 | 動

合成 | 副

合成 | 他

\*\*\*\*\*

\* てまえ

\* 区分番号 : 04 / 05 素性数 : 1

\* 表記 : 手 (て) 前 (まえ)

\* 意味記述 : 話者が自分のことをへりくだっているのに用いる。

\* 意味素性 1 : HUM 用例 1 : 手前はただの呉服問屋でございます。

\* 連体文例 : 手前の手違いで失礼しました。

\*\*\*\*\*

[意味情報 1 / 1]

素性 HUM

関連 | 同義

関連 | 類義 私

関連 | 対 1

関連 | 対 2

関連 | 対 3

関連 | 対 4

助数詞

[項の用法 1 / 1]

動詞 | ガ ヲ | ★ | ガ | 申す, 申し上げる, 話す。

(その商品) ヲ | ★ (ども) | ガ | 扱う, 取りそろえる。

動詞 | ヲ

動詞 | ニ

動詞 | 他

動詞 | 副二

形容 | ガ

形容 | ニ

形容 | 他

形容 | 副二

名詞 | ガ

名詞 | ニ

名詞 | 他

[連体用法]

NPOノ ーの話, ーの手違い。  
 NPOナ ×  
 NPOノ／ナ ×  
 連体文例 手前の手違いで失礼しました。

[連体被修飾用法 1]

ノNPO  
 ノNPO補  
 ～ノNPO  
 他NPO  
 被連体文例

[形態情報 1 / 1]

合成語要素 てまえ  
 要素表記 手 (て) 前 (まえ)  
 補足  
 合成 | 名前 ー共 (ども) , ー勝手 (がって) , ー定規 , ー普請 (ぶしん) , ー味噌 , ー治療  
 合成 | 名後  
 合成 | 形  
 合成 | 動  
 合成 | 副  
 合成 | 他

\*\*\*\*\*

\* てまえ

\* 区分番号 : 05 / 05 素性数 : 2

\* 表記 : 手 (て) 前 (まえ)

\* 意味記述 : 茶道で点茶の作法や様式。また、点てたお茶。

\* 意味素性 1 : A C T 用例 1 : 今度の茶会でお手前を披露することになった。

\* 意味素性 2 : C O N 用例 2 : お手前を頂戴致します。

\*\*\*\*\*

[意味情報 1 / 2]

素性 A C T

関連 | 同義

関連 | 類義

関連 | 対 1

関連 | 対2

関連 | 対3

関連 | 対4

助数詞

[項の用法 1 / 2]

動詞 | ガ

動詞 | ヲ ガ | お★ | ヲ | 拝見する。

ガ, ニ | お★ | ヲ | 披露する。

動詞 | ニ

動詞 | 他

動詞 | 副二

形容 | ガ

形容 | ニ

形容 | 他

形容 | 副二

名詞 | ガ

名詞 | ニ

名詞 | 他

備考 意志的な動作と認められるので、「AガXヲする」とは言えないが〈ACT〉とした。

[意味情報 2 / 2]

素性 CON

関連 | 同義

関連 | 類義

関連 | 対1

関連 | 対2

関連 | 対3

関連 | 対4

助数詞

[項の用法 2 / 2]

動詞 | ガ

動詞 | ヲ ガ, ニ / カラ | お★ | ヲ | 頂戴する。

動詞 | ニ

動詞 | 他

動詞 | 副二

形容 | ガ

形容 | ニ

形容 | 他

形容 | 副二

名詞 | ガ

名詞 | ニ

名詞 | 他

[連体用法]

NPOノ

NPOナ ×

NPOノ／ナ ×

連体文例

[連体被修飾用法 1]

ノNPO

ノNPO補

～ノNPO

他NPO

被連体文例

[形態情報 1 / 1]

合成語要素 てまえ

要素表記 手 (て) 前 (まえ)

補足

合成 | 名前

合成 | 名後 御 (お) -

合成 | 形

合成 | 動

合成 | 副

合成 | 他